



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月10日

上場会社名 株式会社エヌ・ピー・シー 上場取引所 東
コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫 TEL 03-6240-1206
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	1,859	△53.9	39	△94.1	55	△91.9	△5	—
2025年8月期第3四半期	4,030	△18.7	665	△31.1	687	△27.8	532	△23.8

(注) 包括利益 2026年8月期第3四半期 40百万円 (△91.6%) 2025年8月期第3四半期 480百万円 (△35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	△0.28	—
2025年8月期第3四半期	24.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	12,808	10,177	79.5
2025年8月期	12,911	10,835	83.9

(参考) 自己資本 2026年8月期第3四半期 10,177百万円 2025年8月期 10,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年8月期	—	0.00	—		
2026年8月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,014	△13.6	760	△60.4	766	△60.1	531	△59.9	24.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期3Q	22,052,426株	2025年8月期	22,052,426株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	1,103,450株	2025年8月期	426,820株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期3Q	21,130,410株	2025年8月期3Q	21,595,406株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかに回復しているものの、中東情勢の影響や金融資本市場の変動の影響など、先行き不透明な状況は継続しています。

当社が主な対象とする米国の太陽電池市場におきましては、政策の影響などで太陽光パネルの設置量こそ前年と比べて減少したものの、電力需要の増加に対して迅速かつ比較的低コストに導入できるという特徴により太陽電池に対する需要は依然として高い状況です。新たに導入された電力源の半分以上を太陽光が占めており、電力源の中で最も優勢な状況は継続しています。また、日本の太陽電池市場においても、次世代太陽電池であるペロブスカイト太陽電池について、高市総理はエネルギー安全保障の観点から国として重点的に取り組む方針を施政方針演説等で発表しています。既に政府や自治体等の施設を中心にペロブスカイト太陽電池が設置され、社会実装が進んでいます。一方、使用済み太陽光パネルに対応する取り組みも国内外で進んでいます。国内では太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律が成立し、大型の太陽光発電所を所有する事業者を対象に太陽光パネルを廃棄する際のリサイクルの実施に向けた計画の提出が義務付けられました。また、資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律においても太陽光パネルのリサイクルが制度の対象となるなど、政策面で後押しする動きが強まっています。海外では、環境意識の高い欧州やオーストラリアを中心にリサイクルに対する意識が高まっています。リサイクル装置の導入などに対する補助金の交付など行政からの支援も行われており、国内外でリサイクル事業へ参入を検討する企業が増えています。

これらの事業環境の中、太陽電池製造装置に関しては、米国の太陽電池メーカーである主要顧客に対してサウスカロライナ新工場向けの東南アジアの工場からの設備移設案件や改造案件、国内企業向けのペロブスカイト用開発装置、そして国内外の既存顧客向けの改造案件を中心に売り上げました。米国主要顧客への部品販売については想定を若干上回り好調となりました。太陽光パネルリサイクル装置については、フレーム・J-Box分離装置を国内企業向けに3台、海外企業向けに2台、ガラス分離装置を国内企業向けに2台、海外企業向けに1台売り上げました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、既存顧客向けの一部案件の売上が後ろ倒しとなったものの、期初の想定に対して米国主要顧客向けの設備移設案件のボリュームが増加したことに加え、部品販売が想定をやや上回ったことで1,859百万円（前年同期比2,171百万円の減収）と予定よりやや増収となりました。利益面においては、期初の段階で既に改造案件や太陽光パネルリサイクル装置、部品など利益率が高い案件を中心に予定していた中で、そこからさらに利益率が高い移設作業や部品の売上増による増益があったことや、改造を含む案件における原価低減により利益率が向上したことで、営業利益39百万円（前年同期比626百万円の減益）、経常利益55百万円（前年同期比631百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益532百万円）と想定を上回る結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は9,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ175百万円の減少となりました。これは主として、仕掛品の増加3,027百万円、原材料及び貯蔵品の増加65百万円、流動資産のその他の増加321百万円があった一方で、現金及び預金の減少2,115百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,467百万円があったことによるものであります。固定資産は3,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円の増加となりました。これは主として、無形固定資産のその他の増加14百万円、投資有価証券の増加203百万円があった一方で、建物及び構築物の減少117百万円、有形固定資産のその他の減少10百万円、繰延税金資産の減少5百万円、投資その他の資産のその他の減少12百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、12,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円の減少となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円の増加となりました。これは主として、前受金の増加928百万円、流動負債のその他の増加223百万円があった一方で、買掛金の減少320百万円、未払法人税等の減少263百万円、賞与引当金の減少54百万円があったことによるものであります。固定負債は129百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円の増加となりました。これは、退職給付に係る負債の増加16百万円、固定負債のその他の増加9百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ555百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,177百万円となり、前連結会計年度末に比べ658百万円の減少となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純損失5百万円の計上、自己株式の増加482百万円、為替換算調整勘定の増加46百万円、剰余金の配当216百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期（2025年9月1日～2026年8月31日）の通期業績予想につきましては、第4四半期に国内向け大型案件等の売上計上を予定しており、その他の案件の構成に若干の変動はあるものの、足元の業績着地見込みは期初予想の計画の範囲内で推移しているため、2025年10月9日に公表しております「2025年8月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の内容と同一であり、業績予想の修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,421,790	4,306,058
受取手形、売掛金及び契約資産	1,955,610	488,110
電子記録債権	6,658	202
仕掛品	1,044,419	4,071,576
原材料及び貯蔵品	21,594	86,837
その他	199,532	521,414
流動資産合計	9,649,605	9,474,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,852,717	3,852,717
減価償却累計額	△2,505,730	△2,623,728
減損損失累計額	△33,142	△33,142
建物及び構築物（純額）	1,313,844	1,195,846
機械及び装置	184,739	189,199
減価償却累計額	△147,847	△151,560
減損損失累計額	△3,810	△3,810
機械及び装置（純額）	33,081	33,829
土地	1,548,050	1,548,050
その他	454,860	456,579
減価償却累計額	△288,465	△300,501
減損損失累計額	△51,572	△51,572
その他（純額）	114,823	104,505
有形固定資産合計	3,009,799	2,882,231
無形固定資産		
その他	25,504	40,223
無形固定資産合計	25,504	40,223
投資その他の資産		
投資有価証券	-	203,413
破産更生債権等	31	31
繰延税金資産	183,906	178,717
その他	42,720	29,762
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	226,627	411,893
固定資産合計	3,261,932	3,334,348
資産合計	12,911,537	12,808,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	635,694	314,749
電子記録債務	427,815	409,092
未払法人税等	263,366	-
前受金	287,694	1,216,254
賞与引当金	103,838	49,222
製品保証引当金	18,873	18,873
受注損失引当金	-	34,754
その他	235,394	458,825
流動負債合計	1,972,677	2,501,772
固定負債		
退職給付に係る負債	97,354	113,359
その他	5,890	15,832
固定負債合計	103,245	129,191
負債合計	2,075,922	2,630,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,754,504	2,754,770
利益剰余金	5,396,677	5,174,584
自己株式	△263,151	△745,722
株主資本合計	10,700,492	9,996,093
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	135,122	181,491
その他の包括利益累計額合計	135,122	181,491
純資産合計	10,835,614	10,177,585
負債純資産合計	12,911,537	12,808,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	4,030,735	1,859,510
売上原価	2,511,950	951,416
売上総利益	1,518,785	908,094
販売費及び一般管理費	852,865	868,628
営業利益	665,919	39,465
営業外収益		
受取利息	4,876	23,786
為替差益	12,869	-
補助金収入	1,499	240
還付加算金	30	383
スクラップ売却益	4,670	1,825
雇用調整助成金	348	-
その他	768	2,650
営業外収益合計	25,062	28,886
営業外費用		
支払手数料	2,336	4,246
為替差損	-	8,120
固定資産除却損	1,451	0
その他	11	311
営業外費用合計	3,799	12,678
経常利益	687,182	55,673
税金等調整前四半期純利益	687,182	55,673
法人税、住民税及び事業税	124,288	56,179
法人税等調整額	30,866	5,331
法人税等合計	155,155	61,510
四半期純利益又は四半期純損失(△)	532,026	△5,837
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	532,026	△5,837

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	532,026	△5,837
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△51,362	46,369
その他の包括利益合計	△51,362	46,369
四半期包括利益	480,663	40,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,663	40,532
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年10月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式702,400株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が499,981千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が745,722千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	168,773千円	171,784千円

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりです。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	7,720,291	214.6

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,349,004	69.6	9,212,939	89.5

(3) 販売実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりです。

製品カテゴリの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
太陽電池製造装置	817,211	36.7
FA装置	41,381	5.8
太陽光パネルリサイクル装置	293,932	135.3
部品	597,503	79.8
環境関連サービス	109,481	92.0
合計	1,859,510	46.1